

図表Ⅳ－3 地域レベル別の保健・医療・福祉施設の整備の考え方

対象区域	国レベル	ブロックレベル	都道府県レベル	広域的な生活圏域レベル 及び 市町村レベル	
保健			健康増進センター	保健所 市町村保健センター	
医療	国立がんセンター 国立循環器病センター 国立精神・神経センター 母性・小児医療に関する 国立高度専門医療センター	地方がんセンター 地方循環器病センター 等	高度医療施設 [先進医療、特殊な医療機器、発生頻度の低い疾病、専門性の高い救急医療] 3次救急医療施設 [救命救急センター (おおむね人口100万人当たり1箇所)] 救急医療情報センター	一般入院医療施設 [総合病院、がん診療、精神医療、リハビリテーション] 2次救急医療施設 [病院群輪番制病院、共同利用型病院] へき地中核病院 へき地医療情報システム 老人精神病棟	診療所 [プライマリーケア、家庭医] 1次救急医療施設 [在宅当番医制、休日夜間急患センター] へき地診療所 へき地保健指導所
福祉	長寿科学に関する 研究組織			老人保健施設 特別養護老人ホーム等 老人福祉センター ディサービスセンター ショートステイ施設 精神薄弱児(者)福祉、児童福祉の入所施設及び訓練施設 身体障害者更生施設、療護施設、授産施設等 保育所、児童館等 身体障害者福祉センター	

(注) 本表における対象区域の区分は、標準的な例を示すものであり、整備に当たっては、各レベルの規模、特性等が十分考慮されるものである。

第3節 新しい豊かさ実現のための産業の展開と生活基盤の整備

確立を図ることとし、医療・福祉サービスの向上に資する技術の開発普及に努める。

以上の施策の展開に当たっては、官民の役割を明らかにし、シルバー産業など民間活力の活用を図るとともに、ボランティア活動の促進などに努める。

障害者に対しては、在宅サービスや就労対策の充実を図り、社会参加を促進するとともに、生活訓練施設、授産施設の拡充を図る。

また、次代を担う世代の健全な心身を確保するため、母性・児童の保健・医療施策や児童健全育成施策の充実を図る。特に、女性の社会進出、核家族化等に伴い多様化する保育需要に対して夜間保育、延長保育等サービス内容の充実を図る。

3) 余暇・レクリエーションのための空間整備

(需要の高まりと余暇活動空間の充実)

労働時間の短縮、長寿化の進展等により昭和75年の国民一人当たりの余暇活動時間は、60年に比べおよそ1.6倍と大幅に増加する。この結果、各自のライフスタイルに応じた有意義な余暇の過ごし方の発見あるいは確立が、国民一人ひとりにとって重要なテーマとなる。

さらに、余暇活動の志向は、自然とのふれあいのほかスポーツ、文化、ボランティア活動など健康増進、自己啓発、社会参加等を組み合わせた複合的でクリエイティブなものへと大きく変化する。また、その内容も家族で参加するものや国際的な色彩を帯びたものなどへと深まる。余暇活動は、日常生活の領域で増大するとともに、交通条件の改善、情報化の進展、休暇の長期化等を背景に特色豊かな地域など広域的な領域へと一層拡大する。

このため、日常的な余暇活動のための空間については、身近な場での文化、趣味、スポーツ活動のための多様な施設づくり、サービスの提供に加え、学校施設の地域への開放等ソフトな施策を充実する。

週末あるいは長期の滞在や複合的な目的に応じるレクリエーションゾーンあるいはリゾート地域など広域的な余暇活動の空間について、既存の各種レクリエーション機能等の集積を活用し、環境との調和を図りつつ積極的に整備を進める。

(リゾート地域等の整備)

第3節 新しい豊かさ実現のための産業の展開と生活基盤の整備

地勢や植生、気候や四季の変化、歴史・文化・伝統、街並みや地場産業あるいは生活習慣や方言など、国土には地域それぞれの特色が満ちている。広域的な余暇活動の展開の場として、これらの特色や民間の能力を活用しつつ、海洋・沿岸域、森林、農村など全国に多彩なリゾート地域等の整備を促し、余暇需要の質的・量的変化に対応するとともに、地域アイデンティティの確立、地域の振興を図る。

その際、地域振興上リゾート地域の整備が特に有効である地域において、長期滞在型のリゾート地域として、各種の機能を有し、地域、世代、国籍を越えた多様な人々が、豊かな自然、新しい知識や情報、様々な価値観と接触することにより、新たな活力を醸成し広域的なふれあいの場となる独特なリゾート地域の形成を目指す。このリゾート地域では、交流の拠点を備え、その拠点から1時間程度で移動できる範囲にレクリエーション、スポーツ、温泉を利用した健康・保養（クア）などそれぞれ特色ある機能を持つ地区を複合的に備え、さらに遊歩道、サイクリングロード、水上交通などを含む各種の交通手段で各地区を連携する。

地域振興上の課題を抱えながらも、清流、温泉、森林・山地、海岸、歴史など特色が豊かで、総合的な機能の整備によって交流の場としての魅力が飛躍的に増大する地域において、地域の特色を積極的に表現する施策を実施しつつ、このようなりゾート地域の整備を促進する。